

2018年度(平成30年度)
収支決算報告書
ならびに総会議案資料

自 2018年(平成30年) 4月1日
至 2019年(平成31年) 3月31日

日本獣医内視鏡外科研究会

事務局：〒252-0880
神奈川県藤沢市亀井野1866
日本大学生物資源科学部 獣医学科 獣医外科学研究室内

日本獣医内視鏡外科研究会 2018年度(平成30年度) 定時総会

日 時：令和元年6月16日(日) 12:00-13:00

場 所：大宮ソニックシティ 906号会議室/9F 第10会場

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議長並びに議事録署名人の選任

4. 議 事

第1号議案 2018年度(平成30年度)収支決算報告

参考資料①②③④ 2018年度(平成30年度)収支決算報告書 参照

第2号議案 2018年度(平成30年度)事業報告

参考資料⑥ 2018年度(平成30年度)事業報告書 参照

第3号議案 2018年度(平成30年度)予算承認の件

参考資料⑤ 予算書(案) 参照

第4号議案 2019年度(令和元年度)事業計画承認の件

参考資料⑦ 2019年度(令和元年度)事業計画書(案) 参照

第5号議案 その他

5. そ の 他

6. 閉 会

(参考資料)

①貸借対照表

②収支計算書

③財産目録

④備品台帳

⑤収支予算書(案)

⑥事業報告書

⑦事業計画書(案)

⑧日本獣医内視鏡外科研究会 役員一覧

貸借対照表

2018(平成30年度)年3月31日 現在

(単位:円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金・普通預金	9,170,575		
売掛金	139,365		
仮払金	66,877		
流動資産 合計		9,376,817	
2. 固定資産 (有形固定資産)			
什器 備品	1		
固定資産合計		1	
資産の部 合計			9,376,818
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金	63,947		
預り金	6,000		
仮受金	104,419		
流動負債 合計		174,366	
2. 固定負債			
固定負債 合計		0	
負債の部 合計			174,366
III. 正味財産の部			
正味財産		9,202,452	
(うち、当期正味財産増加額)		(1,532,123)	
正味財産の部 合計			9,202,452
(次期繰越収支差額)			9,202,452

負債および正味財産の部 合計			9,202,452
----------------	--	--	-----------

*未収入金については「人格なき法人」記載義務がないため(管理とは別)計上しておりません。

但し、年会費他、必要な未収部分については、事務局で別途管理、督促・請求業務を継続して行っております。

参考資料②

収 支 計 算 書

自 2018年(平成30)年4月1日 至 2019年(平成31年)3月31日

(単位:円)

大科目	中科目	金額	
収入の部 *項目は下記特記事項参照下さい			
	年会費収入		
	入会金・正会員年会費収入*①	1,180,000	
	賛助会員会費収入*①	150,000	
	計	1,330,000	
	事業運営収入		
	運営事業等収入	922,000	
	計	922,000	
	雑収入		
	受取利息	87	
	計	87	
(A) 収入の部 合計		2,252,087	
支出の部			
	事業費		
	総会・理事会等他事業運営費	411,664	
	講師 報酬等	335,900	
	計	747,564	
	管理費		
	旅費交通費	70,770	
	レンタルサーバ	18,144	
	事務局(寄付金)	720,000	
	リース料	71,539	
	租税公課	12	
	支払手数料	89,680	
	通信費	10,524	
	雑費	81,731	
	計	1,062,400	
	(B) 支出の部		1,809,964
	(A) - (B) 当期収支差額		442,123

前期繰越収支差額	8,810,329
次期繰越収支差額	9,252,452

*①正会員・賛助会員については、入金者のみ計上。未入金の方については事務局にて継続して支払い依頼をしております。

賛助会員は、継続意思確認中です。

■事務局と会計部門が分かれたので、学術総会等、運営事業は、運営事業等という項目で一本化して、記載しております。

詳細についてのお問い合わせは事務局にて資料保管しております。

参考資料③

財 産 目 録

2018(平成3年度)年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	金 額
I. 資産の部	
1. 流動資産	
現金 現金手許有高	
普通預金 池田銀行 北豊中支店	9,170,575
売掛金	139,365
仮払金	66,877
流動資産 合計	9,376,817
2. 固定資産	
(有形固定資産)	
什器 備品 山口大学 内視鏡システム一式	1
固定資産 合計	1
資産 合計	9,376,818
II. 負債の部	
1. 流動負債	
未払金 ハンコアパートナーズ立替分	
(コピー費用・通信費用など)	63,947
仮受金 麻酔外科学会 2017 年按分費用	104,419
預り金 ・理事池原氏預かり金	6000
流動負債 合計	174,366

2. 固定負債			
	固定負債 合計	0	
	負債 合計	174,366	
	正味財産		9,202,452

参考資料④

備品台帳

資産番号	取得年月日	名称	取得価額	数量	購入先	備考
1	平成 18 年 4 月 6 日	印鑑	49,980	一式	一文字 堺筋本町店	代表印・角印・ ゴム印
2	平成 18 年 6 月 2 日	名札ケース	5,040	一式	シモジマ 大阪心齋橋店	
					エス・ビ・ディ	EP-50C
3	平成 26 年 3 月 14 日	ICレコーダー	4,980	1 台	ジョーシン電機 西院支店	
4	平成 26 年 3 月 14 日	レーザーポインタ	2,980	1 台	ジョーシン電機 西院支店	
5	平成 27 年 3 月 25 日	吊名札	3,801	2 ケース	アンエイ十三店	クリップ式 ソフトケース
6	平成 30 年 1 月 15 日	吊名札	3,088	2 ケース	シモジマ心齋橋	クリップ式 ソフトケース
7	平成 30 年 3 月 29 日	ゴム印・2号印鑑	14,870	2 点	ハンコヤドットコム	事務局住所、請求 書等押印用

(注) 備品台帳に記載の備品等については、すべて金額些少のため経費処理をしています。

購入後、10年以上経過のビデオカメラ・DVDライター・シュレッダー・電動パンチ・ソフトウェアは使用不可となり当期に処分いたしました。

平成30年度事業報告

J S V E Sは、2018年度（平成30年度）において、定款の定めるところに従い、また、事業計画に基づき、以下の事業を遂行した。

以下のように、各学術総会においても共催プログラムとしてシンポジウムなどを構成し、獣医学における内視鏡での診断及び治療に関する技術及び知識の普及を目的とし、各種学会での講演を次のとおり行った。

- 1) 春季合同学会 日本獣医内視鏡外科研究会合同開催
- 2) 日本獣医内視鏡外科研究会症例検討・ビデオ検討会
- 3) 動物臨床医学会 共催プログラム
- 4) 日本獣医内視鏡外科研究会第16回学術総会
- 5) 日本獣医内科学アカデミー学術大会 共催プログラム

1)

春季合同学会 第15回日本獣医内視鏡外科研究会 合同開催

日時：平成30年6月15日、16日、17日

場所：大宮ソニックシティ

内容：2つのシンポジウムを開催

シンポジウム①

『内視鏡外科入門

～基礎から応用まで～』

1. 基礎編 吉田宗則（クウ動物病院）
2. 応用的内視鏡 外科手術 江原郁也（ルカ動物医療センター）
3. 総合討論

シンポジウム②

「内視鏡手術と麻酔手技を支援するVR仮想現実、AR拡張現実、MR複合現実」

「プレゼンテーションスキルアップ：スライドデザイン、ストーリー、スピーチの秘訣」

杉本 真樹（HoloEyes(株)）

・拡大理事会開催

2)

第6回 日本獣医内視鏡外科研究会症例検討・ビデオ検討会

日時：平成30年9月16日

場所：アットビジネスセンター東京駅

内容：症例検討4演題、ビデオ検討4演題

・拡大理事会開催

3)

第39回 動物臨床医学会 共催プログラム

日時：平成30年11月16日、17日、18日

場所：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）

内容：内視鏡外科の基礎

「内視鏡をはじめするために必要な基礎知識を学ぶ」

吉田 宗則（クウ動物病院 動物内視鏡医療センター）

4)

日本獣医内視鏡外科研究会第16回学術総会

日時：平成31年1月19日、20日

場所：新日本カレンダー株式会社3Fホール/大阪ペピイ動物看護専門学校2階セミナー室

内容：

メインテーマ

エネルギーデバイスを基礎の基礎から学ぶ

～エネルギーデバイスを安全に使うために～

A) 『エネルギーデバイスの基礎知識と安全使用のためのハンズオン・レクチャー』

定員：ハンズオン参加30名 協力：オリンパスメディカル

B) 『FUSEから学ぶエネルギーデバイスの基礎』教育エキスパートが考える

C) 『手術が上手くなる”ヒント“と”教え上手“になる方法』

渡辺 祐介（北海道大学大学院医学院・医学研究院客員研究員 消化器外科教室Ⅱ）

内視鏡外科手術ビデオ検討会 2症例

- ・担当者オンライン会議
- ・拡大理事会開催

5)

第15回日本獣医内科学アカデミー学術大会 共催プログラム

日時：平成30年2月15日、16日、17日

場所：パシフィコ横浜

内容：100のギモンを解決する 胸腔鏡、腹腔鏡下生検のコツ教えます

江原 郁也（ルカ動物医療センター）

- ・技術認定制度委員会会議

令和元年度事業計画（案）

（2019年4月1日～2020年3月31日）

1. 学術総会・講習会・研究会等の開催

(1) 学術総会の開催

年間、全国で1回以上の学術総会を企画運営する。またほかにも学術委員会、技術認定制度委員会、小委員会による内視鏡外科の学術や技術の習得、向上に関する企画・運営を実施する。

2020年 1月 第18回学術総会

(2) 講習会・症例検討会の開催

学術委員会、技術認定制度委員会、小委員会などの委員会が主体となり、内視鏡外科手術に関する学術、技術の習得や実際に手術を学んでもらうことのできるような講習会を実施する。

2019年 9月 技術認定制度講習会レベル1-3（神奈川、日大）
（技術認定制度委員会案）2019年 9月 腹腔鏡下卵巣もしくは卵巣子宮摘出術デモンストレーション
（小委員会案）2019年 9月 症例検討会開催予定（神奈川、日大）
（小委員会案）(3) 2019年日本獣医麻酔外科学会春季合同学会にて
第17回 日本獣医内視鏡外科研究会合同開催

(4) なお、共催プログラムとして行う予定の今年度の事業を以下に列記する。

2019年10月 動物臨床医学会（大阪）

2020年 2月 獣医内科学アカデミー学術大会（神奈川）

2. 定時総会・理事会・役員会の開催

(1) 2018年度定時総会の開催

日 時：6月16日（日）

場 所：大宮ソニックシティ

(2) 理事会・役員会の開催

2019年6月15日（土）午前11時～12時半

理事会はイベント開催時に年3-4回、役員会を年1回程度開催予定

開催時間が取れない場合は随時オンライン会議を実施予定

3. 調査・研究および資料・情報の収集・提供

(1) 会員による学術論文投稿や症例報告の推奨

(2) 他学術集会で得られた情報の配布（ホームページやFacebook ページでの運用）

(3) 多岐にわたる医師・獣医師講師による講演での情報提供の場を作成

(4) 広報委員会による広報資料の作成

4. 用語・推奨技術の制定

(1) 内視鏡検査・手術の推奨術式の制定

(2) 技術認定制度の実施継続

5. 内外の関連学協会等との連絡・交流および参加・協力

(1) 日本獣医学アカデミー・動物臨床医学研究所などとの共催プログラム等による参加・協力

(2) 国際学会である Veterinary Endoscopy Society (VES) との連携

6. その他、目的を達成するために必要な事業

(1) 各地方での内視鏡手術セミナーの開催。

・日本獣医内視鏡手術症例検討・ビデオ討論会開催検討

日本獣医内視鏡外科研究会 役員一覧

2019年（平成31年）3月31日現在

JAPAN SOCIETY FOR VETERINARY ENDOSCOPIC SURGERY

[会長]

中市統三（山口大学・山口）

[副会長]

江原郁也（ルカ動物医療センター・動物内視鏡センター 大阪）

[理事長]

宇根 智（ネオベッツVRセンター・大阪）

[理事]

浅野和之（日本大学・神奈川）

池原秀壺（ペットメディカルセンター・エイル・沖縄）

石井宏志（東京動物医療センター・東京）

石垣久美子（日本大学・神奈川）

入江充洋（四国動物医療センター・香川）

岡野昇三（北里大学・青森）

澤村昌樹（沢村獣医科病院・千葉）

高橋秀児（高橋動物病院・埼玉）

鳥巢至道（宮崎大学・宮崎）

松村 靖（稲員犬猫脊椎病院・福岡）

吉田宗則（クウ動物病院 動物内視鏡医療センター・大阪）

[監事]

鳩 満（グレイス動物医療センター・大阪）

夏堀雅宏（北里大学・青森）

[顧問]

笠間 和典（四谷メディカルキューブ きずの小さな手術センター 減量外科センター長）

金平 永二（上尾中央医科グループ

AMG内視鏡外科アカデミー

上尾中央総合病院 外科 診療顧問）

木下 敬弘（国立がん研究センター東病院 上腹部外科 胃外科科長）

内藤 剛（東北大学病院 肝胆膵・胃腸外科 講師）

松田 公志（関西医科大学泌尿器科学教室・教授）

[名誉顧問]

故 山形 基夫（日本大学医学部 外科学講座消化器外科専任講師 駿河台日本大学病院 外科部長）

敬称略 50音順

監査報告書

私ども監事は、2018年（平成31年）4月1日から2019年（平成31年3月31日）までの会計年度における会計および業務について監査を実施し、次の通り報告する。

I 監査方法の概要

1. 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて決算書類の正確性を検討した。
2. 業務監査について、理事会及び他重要な会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

II 監査結果

1. 収支計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、研究会の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
2. 事業報告書の内容は事実であると認める。

令和元年 6月 8日

監 事 鳩 満

監 事 夏堀 雅宏